

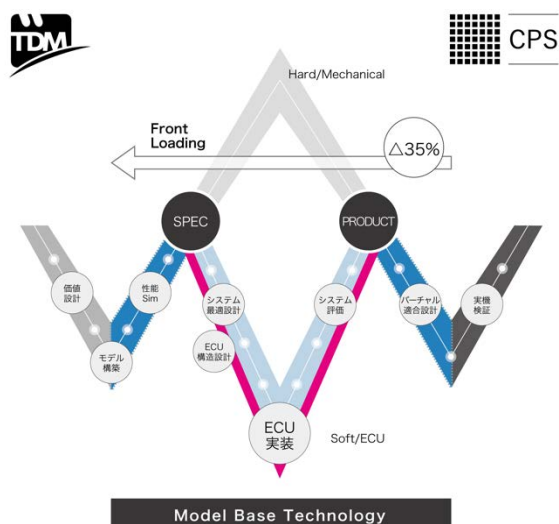
－ モデルベースの AZAPA －

AZAPA Total Design Management 『2022b』 を提供開始！



AZAPA 株式会社（愛知県名古屋市中区錦 2-4-15、代表取締役社長 & CEO 近藤康弘、以下 AZAPA）は MATLAB® R2022b に対応した要求設計から仮想適合まで一貫通貫で行う AZP-TDM の最新版をリリースしました。

AZP-TDM とは



TDM は、消費者視点での不明瞭な要求を基に、効率的な価値設計を実践するための開発プロセスです。システムデザインの段階で、消費者の潜在的欲求にインパクトを与える価値指標を定量化し、システム仕様を明確なモデルで表現。シミュレーションを駆使して、設計したシステムの効果と実現性を迅速に検証します。様々な設計案を試し、実現可能な最も価値のある設計を繰り出す支援環境だといえます。TDM では、精緻な仮説検証を

実施するため、経済産業省モデリングルールに準拠した、機能や性能の統合インターフェースを提供し、システム全体の性能をシステムデザインの段階で正確に検証できるようにしています。設計の初期に機能や性能を確定的に分配できれば、後戻りの発生を減らせると同時に、後工程の詳細設計も自動化しやすくなります。

リリースハイライト

AR-V Excel にも出力しても見やすく！

Before(～2022a)

複数のファイルが生成されるため、見たいデータにすぐ行けない

After(2022b)

出力ファイルを統合、目次追加
見たいデータへ簡単にアクセス可能

価値設計の過程を一気通貫で見られる『トレーサビリティ』シートを追加。

| CardID | Requester | Action | Situation | Why | What | 定義/主数 | 価値分類 | 価値指標 | 機能名 | FID | 価値計算式 | 単位 | FED |
|--------|-----------|--------|------------------|-------------------|-------------------|-------|------|------|-----------|-----|-----------------|-----|-----|
| 1 | 運転者 | 急停車 | 急いで止まらなければならないので | 急停車時に急停車の発生を抑制したい | 急停車時に急停車の発生を抑制したい | 急停車 | 制動性 | 制動距離 | 急停車時の制動距離 | 10 | 急停車時の制動距離(急停車時) | [m] | 急停車 |
| 2 | 運転者 | 急停車 | 急いで止まらなければならないので | 急停車時に急停車の発生を抑制したい | 急停車時に急停車の発生を抑制したい | 急停車 | 制動性 | 制動距離 | 急停車時の制動距離 | 10 | 急停車時の制動距離(急停車時) | [m] | 急停車 |

AR-P 解析ファイルサイズが小さく！

Before : Sim実行後、全てのモデル出力変数を保存
・データ量が多く、保存に失敗する場合も。

After : 保存データが選択可能に。

- 読み込んだモデルから出力変数を自動取得
- 「変数名」「モデルブロック」検索機能あり
- 保存したい変数にチェックを入れて選択

↓

出力ファイルサイズの低減により、パターン数の多いシミュレーションも実行・保存することが可能に

パラメータ設定が簡単に！

コピー元とするmファイルを選択してください
C:/XXX/YYYY/Moter.m

作成するmファイルの保存フォルダを選択してください
C:/XXX/ZZZ

作成するmファイルのファイル名を入力してください

| | | | |
|---|--------|---|---|
| A | Moter_ | A | m |
| B | Moter_ | B | m |
| C | Moter_ | C | m |

「①コピー元ファイル」「②保存先」「③コピー後ファイル名」の設定

簡単にmファイルの割付けが完了

AR-V/P

Web 会議画面でも見やすい！



画面サイズ・文字サイズ
固定

見にくく、使いにくい



画面サイズ・文字サイズが可変に

見やすさ・使いやすさの向上
Web会議用のモニターでも、広い会議室でも快適に使用可能



邪魔なdongleが不要に！

Before(~2022a)



dongle

- ・dongleを紛失してしまう
- ・USBハブが足りない
- ・dongleが邪魔だ



After(2022b)



file

- MACアドレスによる認証に移行。
- ・指定したPCでのみ起動を許可するライセンスファイルを送付。
dongle無しでツールが起動可能に

その他

AR-V・AR-P 共通

プロジェクトファイル保存先のデフォルト設定機能追加

最近使用したプロジェクトを開く機能追加

微細なバグ修正・UI 更新等

AR-V

Request Card 上の表示文字数を増加

Request Card の編集ロック機能追加

AR-P

価値指標の手動入力への対応

動作環境

MATLAB® R2021a、R2021b、R2022a、R2022b 上で動作します。

<https://jp.mathworks.com/support/requirements/>

MathWorks 社「System Composer™」

<https://jp.mathworks.com/products/system-composer.html>

MathWorks 社「Stateflow™」

<https://jp.mathworks.com/products/stateflow.html>

関係リリース

—モデルベースの AZAPA—AZAPA Total Design Management 『2022a』を提供開始！

https://azapa.co.jp/index.php/2022/08/24/azapa-total-design-management_3/

—モデルベースの AZAPA —お手軽統計ツール『AZP-QE』新バージョンをリリース！

https://azapa.co.jp/index.php/2022/12/13/release_azp-qe/

『AZAP-QE ツール』が MathWorks の HP で公開されました。

https://jp.mathworks.com/products/connections/product_detail/azapa-qe-tools.html

【動画】事例で学ぶ！“MBD x 統計解析”でさらなる開発効率アップの実現

<https://www.youtube.com/watch?v=qMhYWAQDBwc>

『Cyber Physical Solution for “X”』サービス提供開始

https://azapa.co.jp/index.php/2022/11/28/cyber_physical_solution_for_x/

『Cyber Physical Solution for Mobility』サービス提供開始

https://azapa.co.jp/index.php/2022/09/05/release_cyber-physical-solution/

お問い合わせ先

AZAPA 株式会社

TEL : 052-221-7350

担当部署 : モデルベースカンパニー

E-mail : azp-cps@azapa.co.jp

URL : <https://azapa.co.jp>

SNS :

Facebook : <https://www.facebook.com/azapacojp/>

Instagram : <https://www.instagram.com/azapa.official/>

YouTube : <https://www.youtube.com/channel/UCUmHYUJ1uOkIiaOH8uEw5qw>